〈別紙〉

令和４年５月１８日
北海道高等学校体育連盟バスケットボール専門部

令和４年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会北海道予選会
新型コロナウイルス感染症に関するガイドライン

令和４年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会北海道予選会の開催にあたって、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、北海道および（一財）北海道バスケットボール協会・（公財）日本バスケットボール協会（JBA）『JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）第５版』の示すガイドラインに従い、下記の感染予防対策を講じながら大会を実施する。ただし、今後の感染状況によっては変更する場合がある。

尚、大会等の実施にあたっては下記、注釈を確認すること。

・大会は無観客での開催とする。
・稼働役員についても最低人員での開催とする。
・練習、大会において十分に感染予防措置を行う。
・大会への参加の場合、開催の４日前の練習試合や合同練習は控える。
・大会や合宿などでの外食や多人数での交流は控える。

１．**参加資格**について

選手、チームスタッフは大会4日前～大会当日～大会期間中において、以下に該当しないこと。

①３７．５℃以上の発熱がある。
②発熱・咳、息切れ、息苦しさ、咽頭痛などの風邪症状がある。
③だるさ（倦怠感）がある。
④臭覚や味覚の異常がある。
⑤新型コロナウイルス感染症陽性者と判定された者との濃厚接触がある。
あるいは濃厚接触者の疑いがある。
⑥同居家族や身近な知人に感染者、あるいは疑われる方がいる。
⑦過去１４日以内に政府から入国制限、入国観察期間が必要とされている国、
地域等への渡航又は当該在任者との濃厚接触がある。

★大会の4日前（6月13日）以降、下記の対象になる（あるいは疑われる）場合は、チームの責任者から主催者に必ず連絡する。

① チーム内の選手・スタッフから体調不良者が出た場合

→大会開催日から４日前（６月１３日）以降に発熱症状があった者は大会の出場をお断りします。

★大会の会場入場時に発熱などの体調不良が検温などで確認された場合も同じ扱いとする。

→「体調不良者」の入場はお断りします。大会当日は保護者などとの連絡が取れるまでの一時待機とします。その際、保護者との連絡などはすべて各チームで対応をする。

→体調不良者の発症日から遡って４８時間以内にチームの活動や、同一の行動があった場合は、チームにも大会参加辞退を勧告する場合がある。

★入場の際に、登録選手で欠員が出ている場合は事情を確認します。

②チーム内の選手・スタッフから陽性者が出た場合

★大会期間中にコロナ感染症陽性者が出た場合、専門部にてその後の大会継続の可否を協議・決定します。

③チーム内の選手・スタッフから濃厚接触者が出た場合

⇒大会が開催される前に「濃厚接触者の疑い」がある場合も必ず連絡する。

上記に関して、虚偽の報告があった場合、今後の大会参加資格を取り消す場合がある。大会中に選手・スタッフに「陽性者」が出た場合は大会の中止を検討する。また、組合せ抽選終了後に男女合わせた出場校数の２０％以上のチームが出場を辞退した場合は大会実施可否判断を専門部にて検討する

【連絡先】　北海道高体連バスケットボール専門部
専門委員長　小師　良仁　　大会前後　　011－561－7153（北星学園女子高等学校）
大会期間中　090－2691－4305

2．大会出場・参加について

① 今大会は無観客での開催とする。

② 登録選手１５名・スタッフ４名（監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー）・審判員・大会役員（プログラムに記載されている役員のみ）・補助役員の参加に限定する。また、トレーナー（生徒は不可）を帯同している場合は各チーム１名まで入場可とする。

③ 写真業者・報道関係者ついては事前の申請をもって入場を許可する。（大学・実業団等のスカウトの入場は不可）

④ 今後のコロナ感染症の状況によっては、上記の内容を変更する場合があります。その際は当番校よりＨＰ等で連絡する。

3．会場入りについて

① 指定された場所以外からの出入りは一切禁止します

② 入場時間を指定します。選手、スタッフの利用者名簿に名前のある者全員で入場してください。
承諾書に押印のない生徒については入場が出来ないので注意する。

③ マスクを着用する。

④ 会場入りの際に、体調確認書・利用者名簿を提出し、検温を受け、手指消毒を行う。

⑤ 3密を避けるようにしてください。

4．アップ、試合、応援について

① ベンチは椅子の数を１９個とする。間隔を置いて並べる都合上、ベンチエリアをはみ出す場合もある。

② プレー選手以外はマスク着用する。マスクを下にずらして指示等もしないこと。また、不用意な接触を避ける（スタッフも）。

③ 叫ぶような声はコートでも、ベンチでも出さない。

④ 試合開始時、終了時の握手はしない。また、ハイタッチ等の接触は避ける。

⑤ タオル、ボトル等は共用を避け、個人で準備・使用する。

⑥ 試合終了後、使用したベンチ、観客席の消毒作業を各チームで行ってください。

⑦ 試合は原則定刻開始としますが、前の試合の終了が遅れている場合は消毒作業が終わってから試合を行うチームが入場してから試合開始１０分前とする。リーグ戦で時間調整をする場合は役員より連絡します。

⑧ 前の試合のハーフタイムアップはマスク着用とし、大きな声は出さない。

5．更衣室・控え室での注意事項

① 更衣は会話をせず、短時間で行う。他のチームが使用している場合は時間をずらして利用する。

② 食事の時以外は、マスクを着用する。

③ 食事前には必ず手洗いを行う。

④ 向かい合っての食事は避ける。

⑤ 当番校の係員が換気・消毒作業を行うときがあります。そのときは指示に従い、ご協力をお願いします。

6．退館について

① ミーティング等は3密を避け、できるだけ短時間で済ませ、試合、オフィシャル等が終わったら速やかに退館する。退館時間の目途は、自チームの試合終了後1時間以内とする。

② 退館時には、必ず控え場所の消毒作業を行うこと。

③ できるだけ寄り道をせずにホテル・旅館等に戻ること。

④ ホテル・旅館等に戻った際は、手指消毒（または手洗い）・うがいを必ず行う。

⑤ チームが敗退した場合は、選手・スタッフが翌日試合を見学することは出来ない。

⑥ ごみは各チームで責任をもって持ち帰ること。

7．その他

① お弁当や記念Ｔシャツなどの受け渡しは、会場内では行えません。事前に業者と打ち合わせを行って下さい。

② 試合結果の問い合わせや、一般の方の問い合わせには応じられません。連絡は必ずチームの代表者が行って下さい。

③ 今大会に向けてTOの準備を行ってきましたが、当番支部TO協力校の中でコロナ関連のため稼働できない学校が多発しております。また、北海道高体連より感染拡大防止の観点から最小限の補助役員で運営をするよう指導もありましたので、大変申し訳ありませんが競技１日目は、原則出場校に勝ちチームに次の試合のTOをお願い致します。詳細については後日当番校HPでご連絡させていただきますのでご確認下さい。